

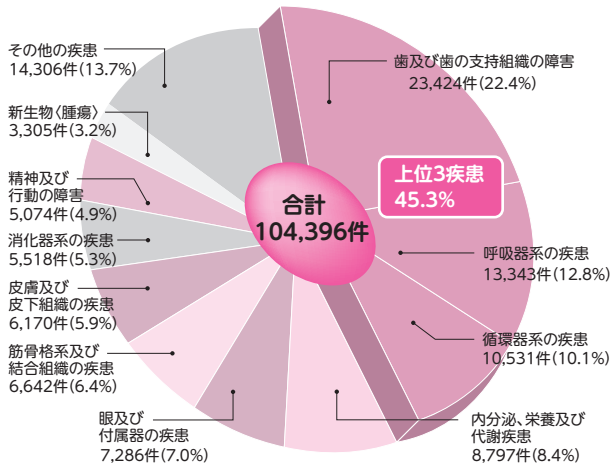
令和1年度 被保険者・被扶養者の疾病状況をグラフでみると

令和1年度の当健康保険組合の疾病状況をみると、上位3位は、本人では歯及び歯の支持組織の疾患、呼吸器系の疾患、循環器系の疾患、家族は、呼吸器系の疾患、歯及び歯の支持組織の疾患、皮膚及び皮下組織の疾患で、本人・家族ともに昨年と同じ順位でした。上位3位の全体に占める割合は、本人では全体の45.3%、家族は全体の54.5%を占めており、こちらも本人、家族ともに昨年とほぼ同じで変動はありませんでした。

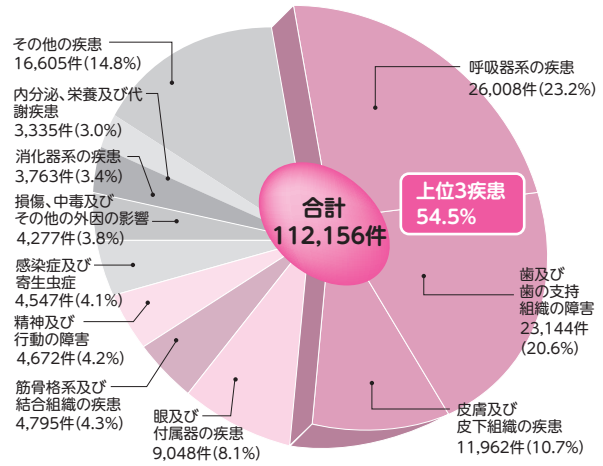
被保険者・被扶養者の疾病状況

(H31.3~R2.2)

●本人(被保険者)●



●家族(被扶養者)●



令和1年度 100万円以上の医療費件数および疾病区分

当健康保険組合で令和1年度中に1ヵ月で100万円を超える医療費は292件あり、平成30年度と比べて78件増加しています。その内容は下表のとおりです。新生物<腫瘍>が87件と昨年に比べて10件増加、また呼吸器系の疾患も11件増加となります。

昨年は700万円~1,000万円以上の医療費件数が0件でしたが、令和1年度は2件発生しています。

疾病区分	金額と件数		100万円以上		200万円以上		300万円以上		400万円以上		500万円以上		600万円以上		800万円以上		1000万円以上		件数計
	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	
01: 感染症及び寄生虫症																			0
02: 新生物(腫瘍)	41	31	9	3	1		1								1				87
03: 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1	2																	3
04: 内分泌、栄養及び代謝疾患		11		1															12
05: 精神及び行動の障害		3																	3
06: 神経系の疾患	5	6	1	1		1													14
07: 眼及び付属器の疾患																			0
08: 耳及び乳様突起の疾患	1	1																	2
09: 循環器系の疾患	18	10	9	3	1	1	2	1	1	1	1								48
10: 呼吸器系の疾患	6	6		2		1													15
11: 消化器系の疾患	7	1	1																9
12: 皮膚及び皮下組織の疾患																			0
13: 筋骨格系及び結合組織の疾患	6	9	4	2	1				1										23
14: 腎尿路生殖器系の疾患	1	1																	2
15: 妊娠、分娩及び産じょく	1	2		1															4
16: 周産期に発生した病態		14		6		8													28
17: 先天奇形、変形及び染色体異常	2	15				1		1										1	20
18: 症状所見等で他に分類されないもの		2																	2
19: 損傷、中毒及びその他の外因の影響	14	5	1																20
合計	103	119	25	19	3	12	3	3	1	1	1	0	1	0	0	0	1		292